

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスSA-N-P0庚午教室

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

1月

26日

法人（事業所）理念		○利用者様、職員、地域社会のそれぞれの歩みをつなぐ地域資源として役割を果たしていきます。 ○利用者様ならびにご家族の皆様への心の安寧、そして尊厳を守り、心穏やかに過ごしていただける環境を提供していきます。 ○一人一人が「喜ばれるよろこび」を追求し、多様な個性を尊重しながら、風通しの良い職場づくりを実現していきます。						
支援方針		○”あたりまえ”の枠にはめず、子どもたちの個性を大切にします。 ○「遊びに夢中」になることで＜言語発達＞＜学習技能＞＜対人スキル＞＜社会的行動＞といった社会スキル、日常生活における習慣行動や協調運動、持続力などを引き出していきます。 ○生まれもった心と身体で健やかに心地よく過ごせる環境を提供します。 ○家庭以外の安心できる場所で各々の感覚調整を行い、思いきり遊びを楽しみながら生活スキルの習得を目指します。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	○健康の維持 ○生活リズムや生活習慣の形成 ○基本的な生活スキルの獲得 健康の維持、生活のリズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得の支援、定時排尿の声掛け、楽しい食事体験、楽しく通える場所として存在し続ける、一人一人が健やかな身体と心を持ち、日常生活を自立して送ることができるようにする 健康チェック（検温）、身辺自立に向けた取り組み、午睡、戸外活動、避難訓練、家庭菜園、買い物、安定したルーティンで過ごす、木育						
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の向上 ○姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 ○保有する感覚の総合的な活用 粗大運動や協調運動・微細活動の提供、触覚等感覚へのアプローチ、感覚調整や運動能力の向上、自己肯定感や自己効力感を高める、保有する感覚を十分に味わいできる遊びや運動の提供 粗大運動（サーキット、トランポリン、ボール遊び、縄あそび、風船遊び、集団遊び、まねっこ遊び）、感覚遊び・触覚遊び（スライム、粘土、シャボン玉、砂遊び、ふれあい遊び）、微細運動（手遊び、コマ、工作、制作活動、LaQ、レゴ）						
	認知・行動	○認知の発達と行動の習得 ○空間・時間・数などの概念形成の習得 ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 言葉と意味のマッチング、時系列による理解の促し、認知特性を踏まえここに理解しやすい形での情報提供、情報処理の支援や偏り・こだわりなどへの対応策を考える 言葉遊び、歌遊び、読み聞かせ、工作、制作活動、実験、マンツーマンでの活動・やり取り、ごっこ遊び、ゲーム遊び、読書、絵カードの使用、コミック会話						
	言語 コミュニケーション	○言語の形成と活用 ○言語の受容および表出 ○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○コミュニケーション手段の選択と活用 小集団でのやり取り、遊びのなかで他者との関わりを通して言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援、自己表現の場の設定、社会生活における関係性やコミュニケーション能力を高める、具体的な体験と言葉の意味を結びつけ体系的な言語の習得を促す 職員とのおしゃべり、あそびを共有した同年代の子とのやり取り、大人に向けての気持ちの表出、他者に向けてどう伝えればいいのか職員と一緒に考えていく、絵カードの使用						
	人間関係 社会性	○三項関係の構築 ○自己の理解と行動の調整 ○仲間づくりと集団への参加 他者との関わりの中での社会性の発達と集団活動や社会参加（地域イベントへの参加）、集団活動でのルールに合わせた行動等や社会参加の経験を通じて、他者との関係や社会性の向上を図り社会生活における適応力を養う、自己理解やコントロールのための支援 好きな事を介して関わる人との関係作り、社会のルールに従って行動する体験（お出掛け・買い物・道路の歩き方・お出掛け先での過ごし方）、親子イベント、地域イベントへの参加						
家族支援		情報提供・情報の共有をし、適時、保護者の求めに応じて相談に乗り面談を行う。			移行支援		面談を行うなど保護者の方の話をしっかりと聞きながら、各関係機関と連携を図り、スムーズに就園・就学に移行できるようにする。	
地域支援・地域連携		地域の公園での戸外遊び、地域行事への参加			職員の質の向上		事業所内研修（虐待防止についてなど） 外部研修への派遣（ベーシック研修、西区こども部会主催の研修）	
主な行事等		○親子イベント（年2回）・・・法人が運営するファームに行き、田植えや稲刈りを体験する。非日常的な場所で五感を使って自然を感じる。 ○クッキング・・・自分たちで育てた食材を使い調理したり、季節を感じる食材を使ったり、食への興味・関心へとつなげていく。（市民農園とも契約し、畑で野菜を育てている） ○季節の行事（節分、ひな祭り、水遊び、ハロウィン、クリスマスなど） ○お出掛け（月に1回程度、一日を通してのお出掛けを実施）						